

支 所 経 営 方 針

平成 2 1 年度

薩摩川内市

支所名	入来支所	支所長名	蓮香 一郎
-----	------	------	-------

支所の 経営資源	構成人員	計	職員	嘱託	計
			29 人	17 人	46 人

支所の使命 (組織の存在価値)	総合的な行政サービスを提供するため、支所機能のレベルアップとスピーディで質の高い公共サービスの提供を目指す。 (1) 市民に親しまれる入来支所を目指す。 (2) 明るく爽やかな雰囲気の入来支所を目指す。 (3) 現地に出かけふれあいを深める入来支所を目指す。 (4) 市民と職員が共に歩む入来支所を目指す。	組織目標像	【支所の目標像】 (1) 明るいあいさつ、迅速・丁寧な対応と行動力のある職員の育成 (2) 市民団体、民間組織等との連携強化 (3) 内部事務と現場踏査の両立と連携強化 (4) 自主防災組織の普及啓発
--------------------	---	-------	--

平成 2 1 年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

重点事項	具体的な成果目標(めざそう値)	具体的な取組内容	進捗状況(年度中間)	年度末の達成状況
共生・協働の推進 【入来教育課】	生涯学習の講座内容充実 (1) 公民館講座への若年層の参加促進のための講座内容の充実	講座内容の充実による若年層の参加促進	昆虫・植物採集会を実施し好評であったが、更に住民が興味を持ち、参加しやすい講座開設のためアンケート実施の計画中(年末に実施予定)	・計画通りアンケートを実施し、住民の要望の多かった参加しやすい講座等を把握できたので、次年度に活かしたい。
	(2) 地区コミセンとの連携強化	公民館主事、社会教育指導員及び地区コミセン関係者との連携強化によるコミセン主催の講座支援	年間計画により連携をとりながら実施中である	・ほぼ計画通りに実施できた。
安全安心な地域づくり 【市民生活課】	地域の安全の確保と交通事故等の防止 (1) 自主防災組織率の向上	自主防災組織の構築促進	地区コミュニティ協議会と連携し、自主防災組織結成促進を図った。新たに7自治会で結成。71自治会中66自治会結成済。	・地区コミュニティ協議会と連携し、自主防災組織結成促進を図った。年度末に1自治会結成されたので、あと4自治会が未結成。
	(2) 交通事故発生の減少	交通安全運動メニューの内容充実と広報活動	地区コミュニティ協議会等と連携を図り、青パト巡回を行った。	上半期は減少傾向にあったものの、下半期から増加し、前年度とほぼ同数の事故件数となった。

支 所 経 営 方 針

平成 2 1 年度

薩摩川内市

観光の推進 【産業建設課】	入来型グリーンツーリズムの推進と充実 (1) 地域資源を活用した事業実施による交流人口の増加	伝建地区の散策と地元農産物の収穫体験の地元への PR 推進	・入来ファミリーハイキングで約 650 人が伝建地区を散策 ・大馬越コミによる「おかべ」「しそジュース」の生産販売	年度中間報告に同じ
	(2) 体験農家の新たな発掘	薩摩川内グリーンツーリズム推進協議会とタイアップした修学旅行生の受け入れ	兵庫県加古川市の中学生 29 名を 10 軒の農家で受け入れた (5/30～5/31)	1 中学校・2 高校の修学旅行生の受け入れ実施。登録農家も 19 軒に増えた
農林水産業の振興 【産業建設課】	(1) 農地, 水, 環境事業の計画的進行	地区及び農業者団体等への事業周知と綿密な連携	土地改良組合との連携により事業周知を図っている	先進地研修の実施及び事業活用
	(2) 第 2 期中山間直接支払制度の完了	本年度が最終年度のため団体との連携強化	26 集落の現地調査及び協定項目指導実施	第 3 期次期取り組みへ向けての集落説明会を実施
	(3) 新たな担い手及び集落営農育成事業の活用	各会合における担い手農家及び集落営農に対する事業周知	集落営農説明会 (6 か所) や地域農業を語る会の実施	集落営農説明会や先進地研修により徐々に機運が高まった
	(4) 県単事業の積極的な導入	市内重点品目の推進	各部会総会を利用した生産奨励の推進を図った	金柑・茶・やものいも・ごぼうを重点的に推進した。農業公社研修生 3 名の入来地域への就農
	(5) 国県及び他機関との連携	関係機関との連絡調整 関係機関との連携による県道山田入来線の早期完成	県土木・本庁・支所との連絡調整 県道山田・入来線の側溝布設工事の発注 (樋脇側)	市単独では取り組めないため, 今後とも全線整備へ向け更なる連携を取りたい
入来温泉場区画整理事業の推進 【入来区画整理推進室】	(1) 能力開発校跡地の造成推進 (2) 建物等移転交渉の推進	入来温泉場地区まちづくり推進本部と関係課の調整強化	・まちづくり推進本部会議を開催し関係課及び, まちづくり推進協議会と連携を図り事業展開を行っている。 ・建物移転交渉及び訓練校跡地整備については, 計画通り進行中である。	旧訓練校跡地周辺の道路築造及び造成工事等を実施。 また, 温泉場周辺の建物移転交渉等に着手し, 計画通りの成果を得る。 ・事業進捗率約 37.1%

支 所 経 営 方 針

平成 2 1 年度

薩摩川内市

歴史・文化財事業の 推進 【入来教育課】	(1) 清色城跡地の土地購入	本庁主管課との連携による 事業促進	ほぼ計画通りに進行中	・事業計画通りに実施（文化課）
	(2) 伝建地区補修事業実施	伝建地区及び史跡廻り観光 客のための道順など案内板整 備	市内外からの視察者等の要望も あり案内板等を整備している	・事業計画通りに実施（文化課）
	(3) 歴史案内板などの整備	伝建地区保存会との連携強 化 郷土史研究会との連携強化	・本庁と支所間も含め、連携をとり ながら整備している	・城址の道案内板や規制ロープ等の 整備（本庁で実施）
年度中間総括	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織率 1 0 0 % に達成のため、未結成 5 自治会への結成促進を図りたい。 ・交通事故が 1 2 件発生（前年度比で 8 件減少）。今後も地区コミュニティ協議会等と連携を取りながら、交通事故の抑制に向けて広報活動を図りたい。 ・産業建設課：概ね順調に推移している、目標達成のため職員一丸となり取り組みを強化したい。 			
年度末総括	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織率 1 0 0 % に向けて、未結成 4 自治会へ、地区コミュニティ協議会とも連携を取り結成促進を図ったが、達成できなかった。次年度以降も結成へ向けをお願いをしていく。 ・各地区コミュニティ協議会で地区内の青パトでの巡回が定着してきている。 ・グリーンツーリズムについては、受け入れ農家も増え大分浸透してきた。今後、観光の推進へ繋げたい。農林水産業の振興については、概ね順調に推移した。 ・教育課所管における重点施策と目標達成に向けた取組みは、ほぼ計画通りに実施できた。 ・まちづくり推進本部会議を開催し関係課及び、まちづくり推進協議会と連携を図り、事業推進に努める。 			